

こんなことが子どもへの虐待になります

身体的虐待

殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、家の外に締め出す など

ネグレクト

乳幼児を家に残して外出する、食事を与えない、ひどく不潔なままにする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない、他の人が子どもに暴力を振るうことなどを放置する など

性的虐待

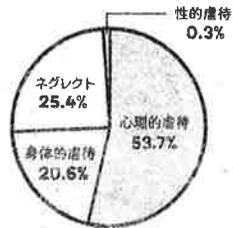
子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など

心理的虐待

言葉により脅かす、ぎょうだい間で差別的な扱いをする、子どもの目の前で家族に対して暴力・暴言を行う など

しつけと虐待は違います。

保護者が良かれと思ってしつけをしているつもりでも、結果的に子どもの成長や発達に悪影響を及ぼしていれば、その行為はしつけではなく虐待です。



平成30年度 国内児童相談所での児童相談の内容別件数(1848件)

「面前DV」とは？

「虐待」と聞くと、直接子どもに暴力をふるったり、子どもへのネグレクトを想像する人も多いかもしれませんが、

しかし、実際は子どもの目の前で配偶者や家族に暴力をふるう、暴言を吐くなどの「面前DV(ドメスティック・バイオレンス)」も、子どもを傷つけてしまう虐待のひとつです。

面前DVを目撃した子どもは強いストレスを感じ、こころや身体に深刻な傷を負います。

子どもにとっては二人とも大好きな両親なのに、その一方がもう一方を苦しめるという光景を目にしなければならぬからです。

面前DVを防ぐために、まずは多くの人が暴力・暴言はパートナーや子どもを深く傷つけ、決して許されるべきものではないことを認識することが必要です。



こんな行為は「面前DV」です。

- 子どもの前で 家族を殴る
- 子どもの前で 家族に暴言を吐く
- 子どもの前で 夫婦で激しく言い争う

「面前DV」は、子どもの心を傷つける虐待です。

子どもも親も笑顔が増える！ 子育てが「少し」楽になるコツ

子どもの話を聴く

子どもを十分に甘えさせる

叱るときは具体的に



叱るときは一度に一つの事で

怒りそうになったら深呼吸

怒りすぎたら子どもに謝る

悩みを周りに相談する

子育ての不安、ひとりで抱えこまないで。相談できる場所があります。

子育てテレフォン相談

子育て全般に関する電話相談をお受けしています。お子さんのことでお困りの方は、お気軽にご相談ください。なお、電話相談は匿名でもかまいません。(24時間・365日対応)

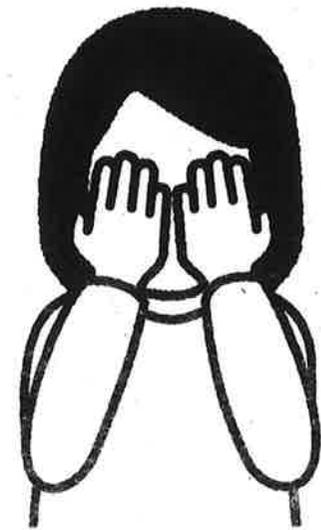
<富山児童相談所>

☎076-422-5110

(令和元年11月)



たたかれなくても、
ずっと消えない傷があります。



子どもの目の前で暴力をふるう、暴言を吐く。
「面前DV」は、子どもへの虐待です。

虐待を受けると子どもにどんな影響があるの？

虐待は子どもの心身の成長や人格形成に重大な影響を与えます。

身体への影響

- 死に至ったり重い障害が残る可能性があります。
- ✓ 外に見える傷(打撲、熱傷)
- ✓ 外から見えない傷(頭蓋内出血など)
- ✓ 栄養障害、体重増加不良や低身長



知的発達への影響

- ✓ 安心できない環境で生活していると落ち着いて学習できず、学力が定着しない
- ✓ 保護者が言葉かけや遊び(知的発達にとって必要なやりとり)をしないと知的発達が十分に得られない



心理的影響

- ✓ 最も安心を与えられる存在であるはずの保護者から虐待をされると、愛着関係を形成することができず、他人との信頼関係構築が困難となる
- ✓ 自分が悪いから虐待されると思う
- ✓ 自分は愛情を受けるに値する存在ではないと感じ、自己肯定感を持ってない
- ✓ 保護者から暴力を受けると暴力で問題を解決することを学習し、攻撃的・衝動的、欲求のままに行動する(学校や地域で組織的な行動をとる)



- ✓ 虐待的な環境で養育された子どもは刺激に対して過敏になる(落ち着きのない行動をとる)



- ✓ 受けた心の傷(トラウマ)を、適切な治療を受けずそのまま放置すると、将来にわたりPTSD(心的外傷後ストレス障害)として残る(思春期などに問題行動として現れたりする)

- ✓ 配偶者間の暴力(いわゆるDV)の目撃は、心理的虐待の一つ。物音に過敏になる、落ち着きがなくなる、怯える、怖がるといった不安定な精神状態になったり、他人に対して攻撃的になったり、脳の機能に影響が及び、正常な発達が阻害される



体罰・暴言は子どもの脳の発達に深刻な影響を及ぼします。

子ども時代に言葉によるDVを目撃して育った人は、正常な場合と比べて脳が20%も萎縮するという研究結果があります。特に「視覚野」という部位が萎縮する傾向にあるとのこと。視覚野が小さくなると、感情のコントロールが難しくなったり、相手の表情を読み取ることが苦手になったり、IQや記憶力の平均点が低くなるという結果も出ています。

<子ども時代の辛い体験により傷つく脳>

- 悪い時期により、前額前野(社会生活に際して重要な脳部位)の容積が19.1%減少(Tomoda A et al., NeuroImage, 2009)
- 言葉の暴力により、聴覚野(声や音を知覚する脳部位)が変形(Tomoda A et al., NeuroImage, 2011)